

近世民家の集成(5)

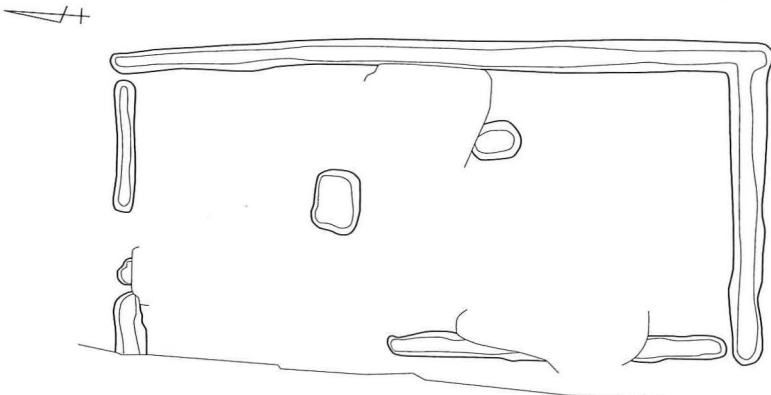
近世プロジェクトチーム

はじめに

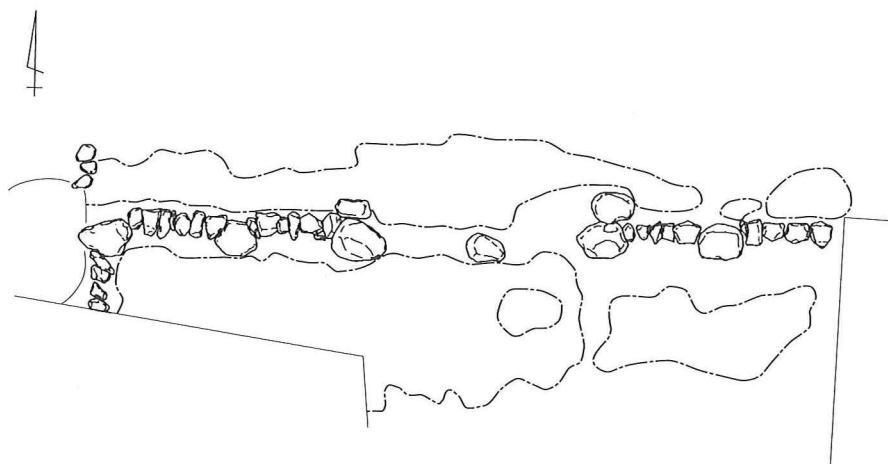
県内の近世民家の集成の第5回目である。本プロジェクトでは、昨年度までに横浜市、川崎市、横須賀市、鎌倉市、平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、逗子市、小田原市、相模原市、綾瀬市、厚木市、伊勢原市、大和市の集成を行い117棟分のデータを蓄積してきた。今年度は津久井町、愛川町の集成を行い30棟分を追加した。

凡例

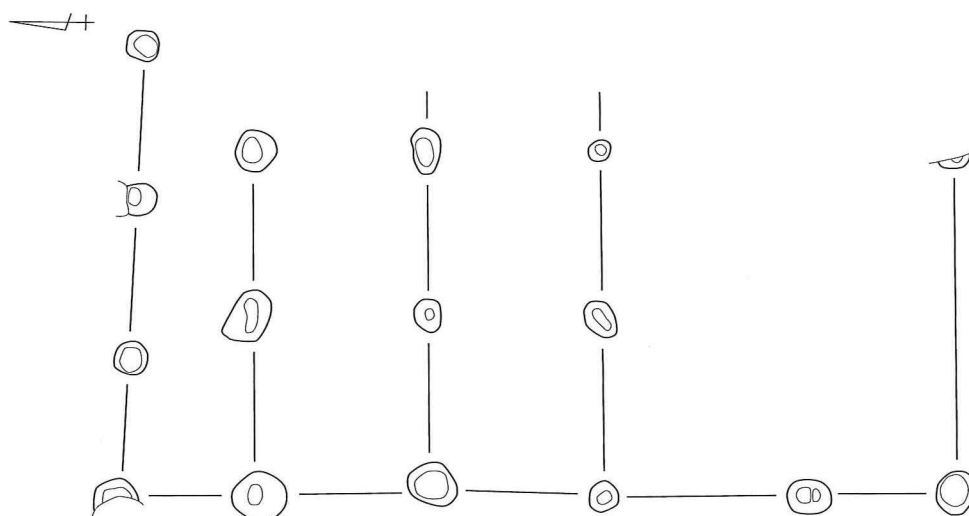
- ・資料Noは近世民家の集成(1)からの続き番号である。
- ・遺構名は報告書の記載に基づく。
- ・建物の縮尺は1/100とし、スケールを省略したが、規模の大きいものについては適宜縮尺を変え、図面ごとにスケールを示した。
- ・代官守屋左太夫陣屋跡1号礎石建物址については、表に収まるよう縮小すると縮根石部分が見づらくなるため1ページで掲載した。
- ・梁間、桁行の間数は単に柱穴の数ではなく、柱間距離から概略割り出した1間の梁間及び桁行寸法で換算した数値を示している。
- ・坪数は梁間×桁行の面積を、現行の一坪3.3㎡で除したものである。
- ・建物の機能・構築時期については、報告書の記載に準じているが、母屋と付属建物の別が明確なもの、出土遺物から時期が推定できるものについては記載した。

資料No.	118	遺跡名	根小屋根本				所在地	津久井町根小屋字根本						
遺構名	1号土蔵跡				構築場所	斜面地を掘削・盛土することで造り出された平坦面								
規模	梁間	7.7	m	桁数	16.5	m	×	間	面積	127.1	m ²	坪数	38.5	坪
柱穴の形状			柱間距離	梁			m	桁			m	主軸方位	N－3°－W	
出土遺物	陶磁器				付属施設									
建物の機能	酒造に関連する蔵				構築時期		19世紀後半							
備考	布基礎部分は礫と土が交互に突き固められている、南側約4 mに1号礎石建物跡あり													
<div></div>														
[S : 1/200]														

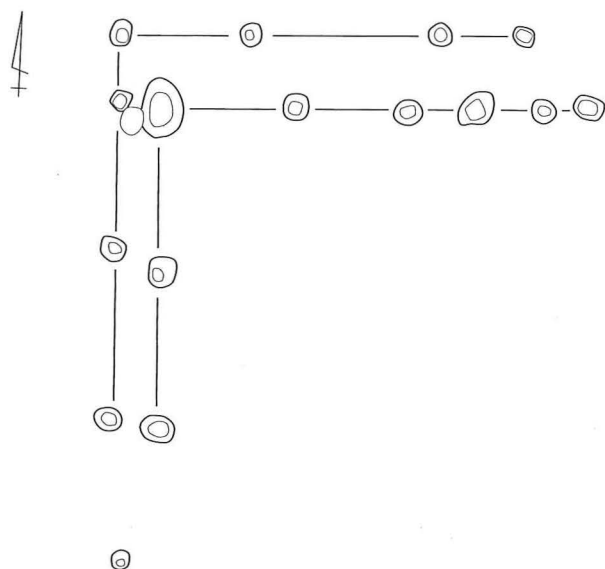
資料No.	119	遺跡名	根小屋根本					所在地	津久井町根小屋字根本			
遺 構 名	1号礎石建物跡			構築場所		斜面地を掘削・盛土することで造り出された平坦面						
規 模	梁間	7.2	m	桁数	0.8	m	×	間	面積	m ²	坪数	坪
柱穴の形状			柱間距離	梁	m		桁	m		主軸方位	N－3°－W	
出 土 遺 物						付属施設						
建物の機能						構築時期		19世紀後半				
備 考	石の間隔のあいている箇所は出入り口部分か、北側約4 mに1号土蔵跡あり											



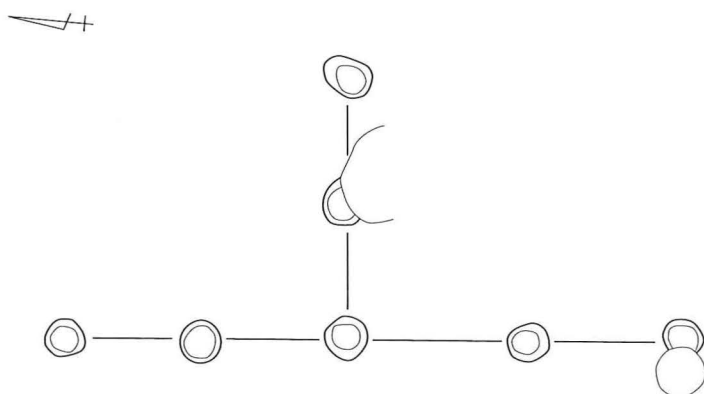
資料No.	120	遺跡名	根小屋根本					所在地	津久井町根小屋字根本			
遺 構 名	1号堀立柱建物跡(A)		構築場所		整地層下の削平面							
規 模	梁間	6.0～ m	桁数	11～ m	2～ × 4～ 間	面積	㎡		坪数	坪		
柱穴の形状	不整円形		柱間距離	梁	1.8～2.1 m	桁	1.8～2.8 m		主軸方位	N－ 2° －W		
出 土 遺 物	角釘				付属施設	北側に庇						
建物の機能					構築時期	17世紀もしくはそれ以前						
備 考												



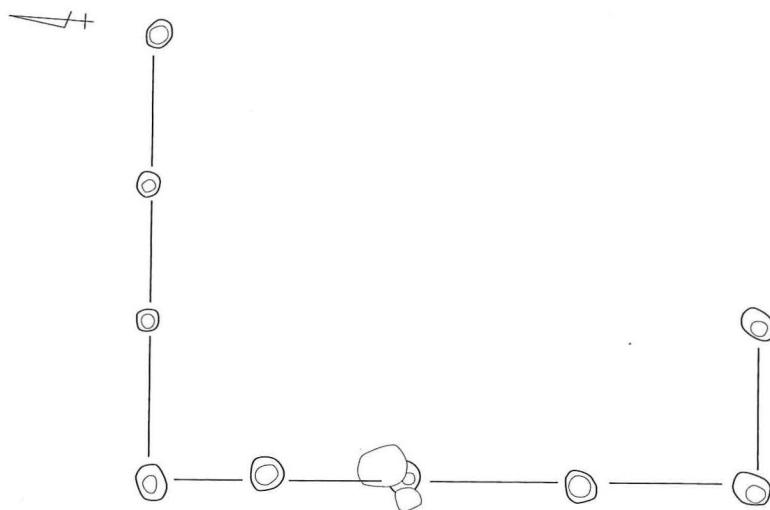
資料No.	121	遺跡名	根小屋根本					所在地	津久井町根小屋字根本			
遺 構 名		1号掘立柱建物跡(B)		構築場所		整地層下の削平面						
規 模		梁間	4.2～ m	桁数	5.7～ m	2～ × 3～ 間		面積	m ²		坪数	坪
柱穴の形状		円形		柱間距離		梁	2.0・2.2 m	桁	1.5～1.8 m	主軸方位		N－ 2° － W
出 土 遺 物							付属施設	北及び西側に庇				
建物の機能							構築時期	17世紀もしくはそれ以前				
備 考		1号掘立柱建物跡(A)建替え										



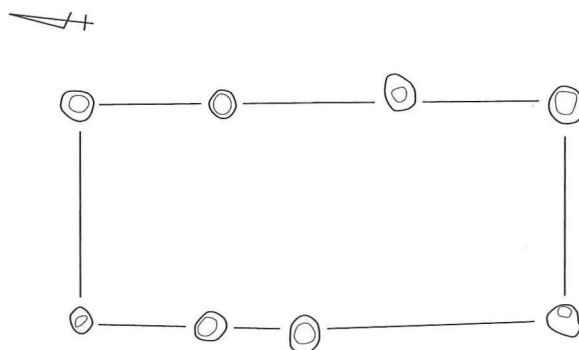
資料No.	122	遺跡名	根小屋根本					所在地	津久井町根小屋字根本				
遺 構 名	2号掘立柱建物跡(A)		構築場所		整地層下の削平面								
規 模	梁間	5.9～ m	桁数	8.0～ m	2～ × 3～ 間	面積	㎡		坪数	坪			
柱穴の形状	円形		柱間距離	梁	1.8～2.1 m	桁	1.6～2.3 m	主軸方位	N－ 3°－W				
出 土 遺 物					付属施設								
建物の機能					構築時期		17世紀もしくはそれ以前						
備 考	3号掘立柱建物跡と重複するが、新旧不明												



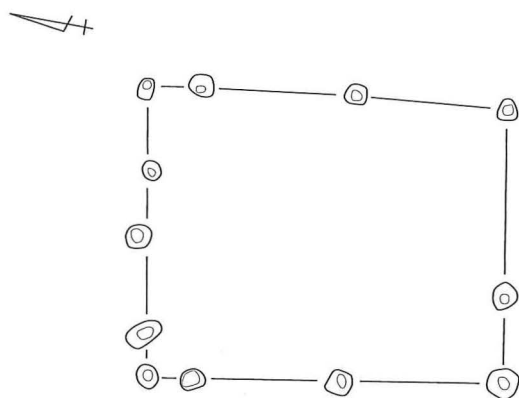
資料No.	123	遺跡名	根小屋根本					所在地	津久井町根小屋字根本						
遺 構 名	2号掘立柱建物跡(B)		構築場所		整地層下の削平面										
規 模	梁間	3.2～	m	桁数	8.2～	m	3～	×	4～	間	面積	m ²		坪数	坪
柱穴の形状	円形		柱間距離		梁	1.7・1.75	m	桁	1.8～2.4	m	主軸方位	N－ 4° －W			
出 土 遺 物						付属施設		17世紀もしくはそれ以前							
建物の機能						構築時期									
備 考	2号掘立柱建物跡(A)建替え、3号掘立柱建物跡と重複するが新旧不明														



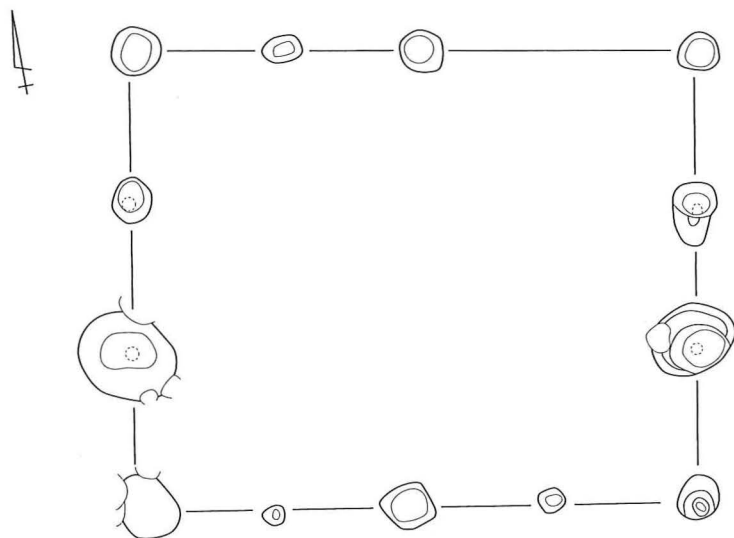
資料No.	124	遺跡名	根小屋根本					所在地	津久井町根小屋字根本							
遺 構 名	3号掘立柱建物跡		構築場所		整地層下の削平面											
規 模	梁間	2.9	m	桁数	6.4	m	1	×	3	間	面積	18.6	m ²	坪数	5.6	坪
柱穴の形状	円形		柱間距離	梁	2.8・2.9	m	桁	1.3~3.4		m	主軸方位	N－ 5° －W				
出 土 遺 物	瓦					付属施設		17世紀もしくはそれ以前								
建物の機能						構築時期										
備 考	2号掘立柱建物跡と重複するが新旧不明															



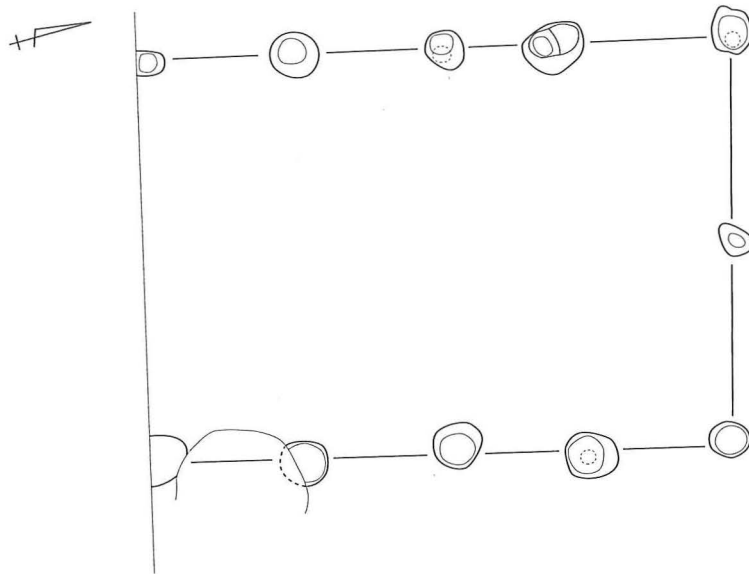
資料No.	125	遺跡名	根小屋根本					所在地	津久井町根小屋字根本							
遺 構 名	4号掘立柱建物跡			構築場所		整地層下の削平面										
規 模	梁間	3.8	m	桁数	4.8	m	2	×	4	間	面積	18.2	m ²	坪数	5.6	坪
柱穴の形状	円形		柱間距離		梁	1.1~2.5	m	桁	1.95~2.15	m	主軸方位	N－ 10° －W				
出 土 遺 物						付属施設		17世紀もしくはそれ以前								
建物の機能						構築時期										
備 考																



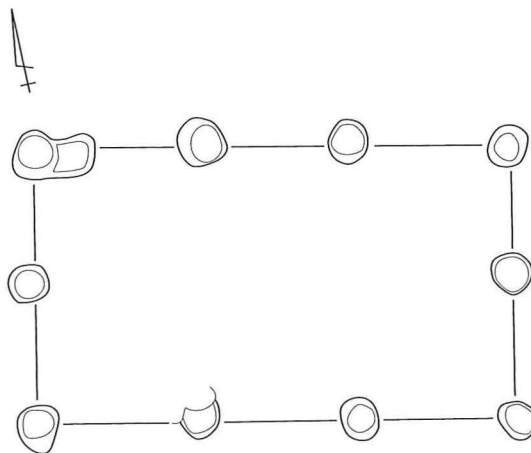
資料No.	126	遺跡名	代官守屋左太夫陣屋跡					所在地	津久井町根小屋字根本							
遺 構 名	1号掘立柱建物跡		構築場所		斜面地を削平・盛土することによって造り出された平坦地											
規 模	梁間	7.5	m	桁数	8.0	m	3	×	4	間	面積	60	m ²	坪数	18.2	坪
柱穴の形状	円形		柱間距離	梁	1.86～2.1		m	桁	1.7～1.98		m	主軸方位	N－80°－W			
出 土 遺 物	陶器、かわらけ、瓦					付属施設										
建物の機能						構築時期		17世紀前半								
備 考																



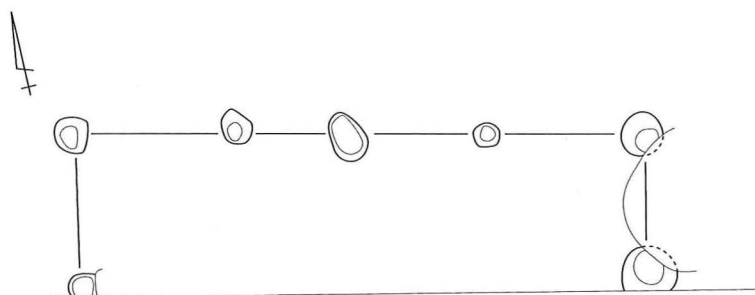
資料No.	127	遺跡名	代官守屋左太夫陣屋跡					所在地	津久井町根小屋字根本						
遺構名	2号掘立柱建物址			構築場所	斜面地を削平・盛土することによって造り出された平坦地										
規模	梁間	5.3	m	桁数	7.8～	m	2	×	4～	間	面積	m ²	坪数	坪	坪
柱穴の形状	円形		柱間距離	梁	2.65		m	桁	1.55～2.35		m	主軸方位	N－ 14° － E		
出土遺物	陶磁器、かわらけ、瓦、銭貨					付属施設		17世紀前半							
建物の機能						構築時期									
備考	3・4号掘立柱建物跡と重複、4号より古い														



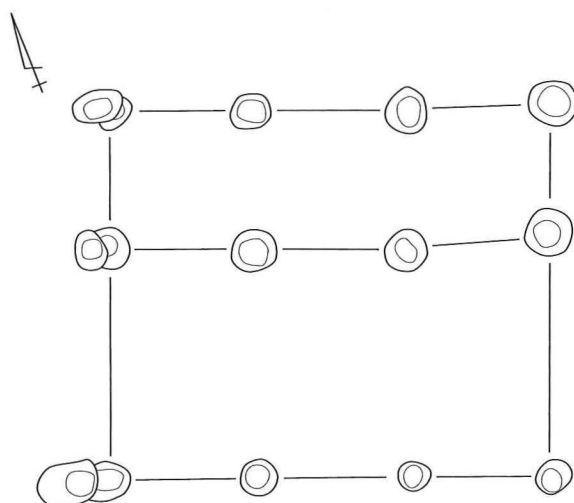
資料No.	128	遺跡名	代官守屋左太夫陣屋跡					所在地	津久井町根小屋字根本							
遺 構 名	3号掘立柱建物址		構築場所		斜面地を削平・盛土することによって造り出された平坦地											
規 模	梁間	3.6	m	桁数	6.3	m	2	×	3	間	面積	22.7	m ²	坪数	6.9	坪
柱穴の形状	円形		柱間距離		梁	1.7~1.9	m	m	桁	1.85~2.3	m	主軸方位		N－ 79° －W		
出 土 遺 物	陶磁器、かわらけ、銭貨					付属施設		17世紀前半								
建物の機能						構築時期										
備 考	2号掘立柱建物跡と重複するが新旧不明															



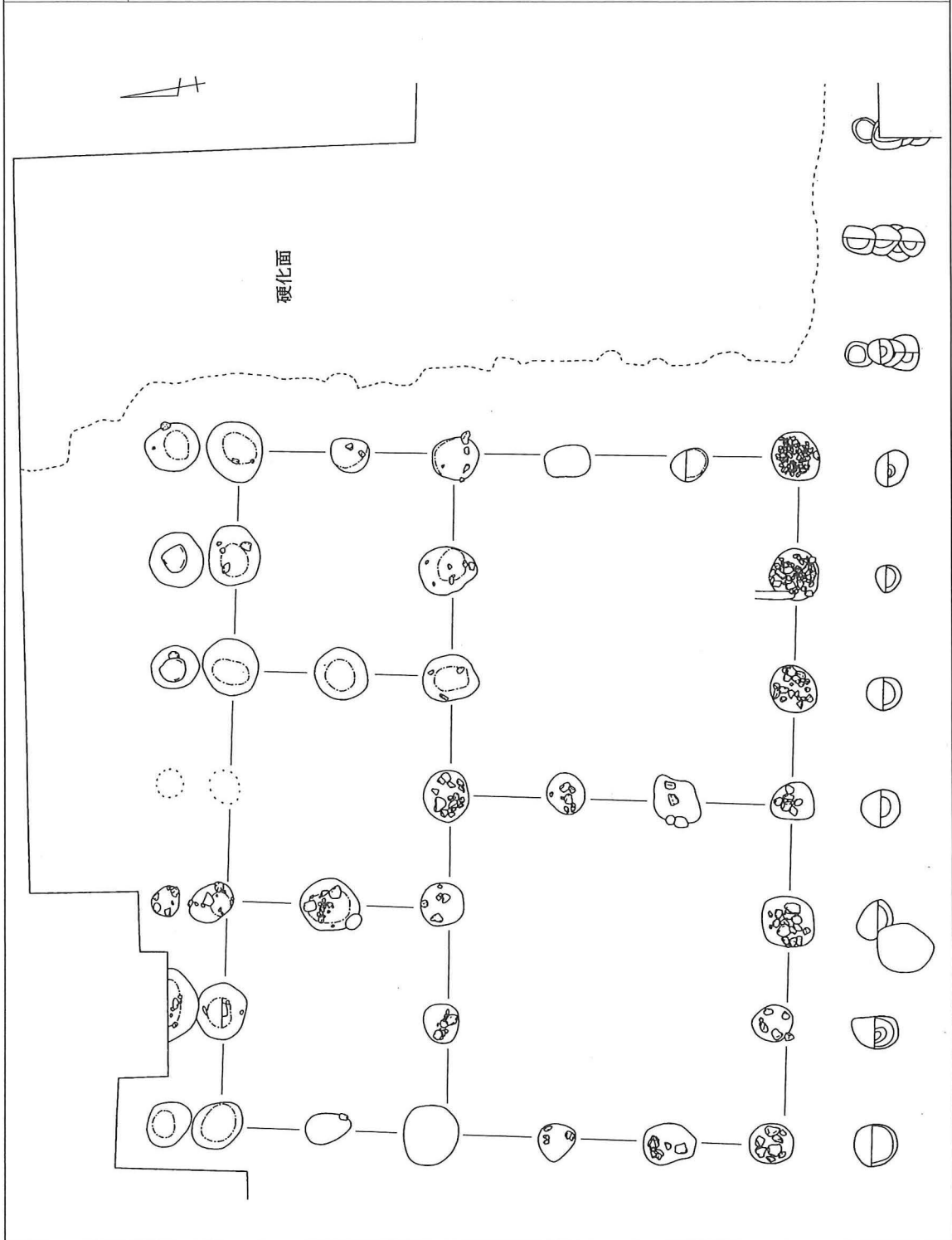
資料No.	129	遺跡名	代官守屋左太夫陣屋跡						所在地	津久井町根小屋字根本				
遺構名	4号掘立柱建物址			構築場所	斜面地を削平・盛土することによって造り出された平坦地									
規模	梁間	2.0～	m	桁数	7.56	m	1～	×	4	間	面積	m ²	坪数	坪
柱穴の形状	円形		柱間距離	梁	18・2.0	m	桁	1.5～2.1	m	主軸方位	N－77°－W			
出土遺物	陶器、銭貨					付属施設								
建物の機能						構築時期	17世紀前半							
備考														



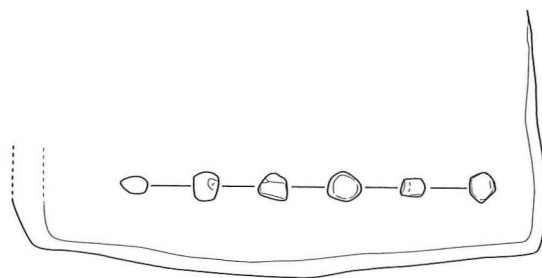
資料No.	130	遺跡名	代官守屋左太夫陣屋跡						所在地	津久井町根小屋字根本						
遺 構 名	5号掘立柱建物址		構築場所		斜面地を削平・盛土することによって造り出された平坦地											
規 模	梁間	5.0	m	桁数	5.86	m	2	×	3	間	面積	29.3	m ²	坪数	8.9	坪
柱穴の形状	円形		柱間距離	梁	1.72～3.26		m	桁	1.8～2.04		m	主軸方位	N－68°－W			
出 土 遺 物	陶器、かわらけ、瓦					付属施設										
建物の機能						構築時期		17世紀前半								
備 考																



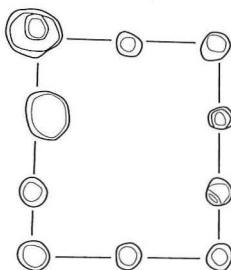
資料No.	131	遺跡名	代官守屋左太夫陣屋跡						所在地	津久井町根小屋字根本						
遺 構 名	1号礎石建物跡		構築場所		斜面地を削平・盛土することによって造り出された平坦地											
規 模	梁間	9.2	m	桁数	11.5	m	5	×	6	間	面積	102.9	m ²	坪数	31.2	坪
柱穴の形状			柱間距離		梁	1.8		m	桁	1.8～2.0		m	主軸方位	N－ 79° －W		
出 土 遺 物	陶器、かわらけ、瓦、銭貨、鎧部品					付属施設		北側及び南側に庇								
建物の機能	代官陣屋または屋敷？					構築時期										
備 考	礎石は40cmほどの河原石、3間×3間が2部屋、2間×2間が3部屋、17世紀中頃廃絶															



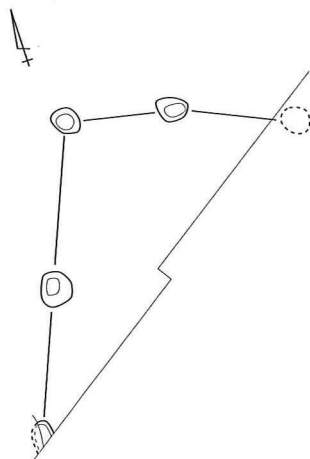
資料No.	132	遺跡名	津久井城跡					所在地	津久井町根小屋字城坂					
遺構名	1号礎石建物跡		構築場所		整地層上									
規模	梁間	3.3～	m	桁数	7	m	1～	×	5	間	面積	m ²	坪数	坪
柱穴の形状			柱間距離	梁	m		桁	0.8～1.0	m	主軸方位	N－3°－E			
出土遺物	釘					付属施設								
建物の機能	母屋					構築時期		16世紀末～17世紀前半						
備考	方形の掘り込みと礎石列からなる、礎石間の距離は0.9m前後、1号掘立柱建物跡との関連が予想される													



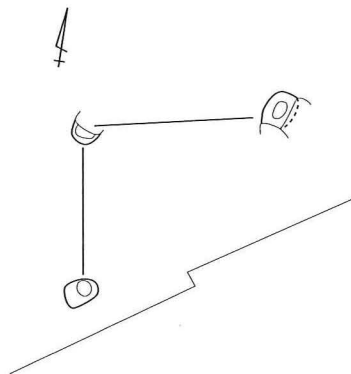
資料No.	133	遺跡名	津久井城跡					所在地	津久井町根小屋字城坂							
遺 構 名	1号掘立柱建物址			構築場所		整地層上										
規 模	梁間	2.45	m	桁数	2.9	m	2	×	3	間	面積	7.1	m ²	坪数	2.2	坪
柱穴の形状	円形		柱間距離	梁	1.15・1.2		m	桁	0.85～1.1		m	主軸方位	N－1°－E			
出 土 遺 物						付属施設										
建物の機能						構築時期		16世紀末～17世紀前半								
備 考	1号礎石建物跡との関連が予想される、柱間距離より特殊な建物の可能性が指摘されている															



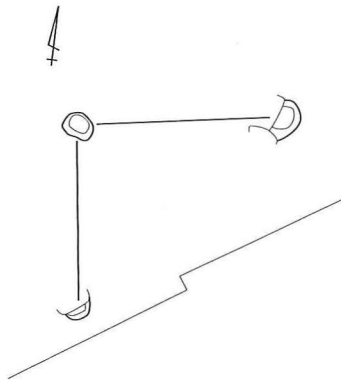
資料No.	134	遺跡名	青根馬渡No 2					所在地	津久井町大字青根字馬渡					
遺 構 名	K 1号掘立柱建物址			構築場所		段丘緩斜面								
規 模	梁間	1.5～	m	桁数	2.2～	m	2～ × 2～	間	面積	m ²		坪数	坪	坪
柱穴の形状	不整形		柱間距離		梁	1.5		m	桁	2.0・2.2	m	主軸方位	N－ 24° － E	
出 土 遺 物						付属施設								
建物の機能						構築時期								
備 考	K 2 ・ 3号掘立柱建物址と重複している													



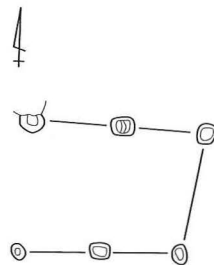
資料No.	135	遺跡名	青根馬渡No 2					所在地	津久井町大字青根字馬渡				
遺 構 名	K 2号掘立柱建物址		構築場所		段丘緩斜面								
規 模	梁間	2.1～	m	桁数	2.6～	m	2～ × 2～	間	面積	㎡		坪数	坪
柱穴の形状	方形		柱間距離	梁	2.1		m	桁	2.6		m	主軸方位	N－ 10° －W
出 土 遺 物						付属施設							
建物の機能						構築時期							
備 考	K 1・3号掘立柱建物址と重複している												



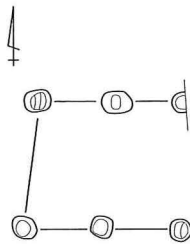
資料No.	136	遺跡名	青根馬渡No 2						所在地	津久井町大字青根字馬渡				
遺 構 名	K 3号掘立柱建物址		構築場所		段丘緩斜面									
規 模	梁間	2.4～	m	桁数	2.7～	m	2～ × 2～	間	面積	㎡		坪数	坪	
柱穴の形状	方形		柱間距離		梁	2.4 m		m	桁	2.7 m		m	主軸方位	N－ 10° －W
出 土 遺 物							付属施設							
建物の機能							構築時期							
備 考	K 1・2号掘立柱建物址と重複している													



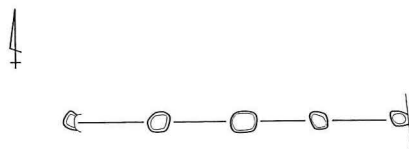
資料No.	137	遺跡名	青根馬渡No 4					所在地	津久井町大字青根字馬渡					
遺 構 名	K1号掘立柱建物址		構築場所		段丘緩斜面									
規 模	梁間	1.75	m	桁数	2.3～	m	1	×	2～	間	面積	m ²	坪数	坪
柱穴の形状	円形		柱間距離	梁	1.75 m	m	桁	1.05～1.2	m	主軸方位	N－ 90° － W			
出 土 遺 物						付属施設								
建物の機能						構築時期								
備 考														



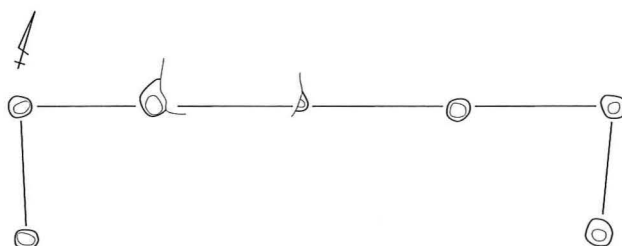
資料No.	138	遺跡名	青根馬渡No 4					所在地	津久井町大字青根字馬渡								
遺 構 名		K2号掘立柱建物址		構築場所		段丘緩斜面											
規 模		梁間	1.7	m	桁数	2.3～	m	1	×	2～	間	面積		m ²	坪数		坪
柱穴の形状		方形		柱間距離		梁	1.7 m		m	桁	0.9～1.05		m	主軸方位	N－ 90° －W		
出 土 遺 物							付属施設										
建物の機能							構築時期										
備 考																	



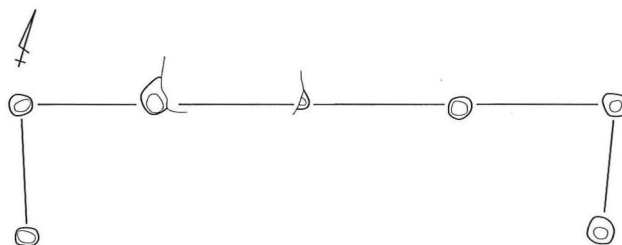
資料No.	139	遺跡名	青根馬渡No 4				所在地	津久井町大字青根字馬渡							
遺 構 名	K3号掘立柱建物址		構築場所		段丘緩斜面										
規 模	梁間	m		桁数	m		×	4～	間	面積	m ²		坪数	坪	
柱穴の形状	方形		柱間距離		梁	m		桁	1.05～1.1		m	主軸方位	N－ 90° － W		
出 土 遺 物						付属施設									
建物の機能						構築時期									
備 考															



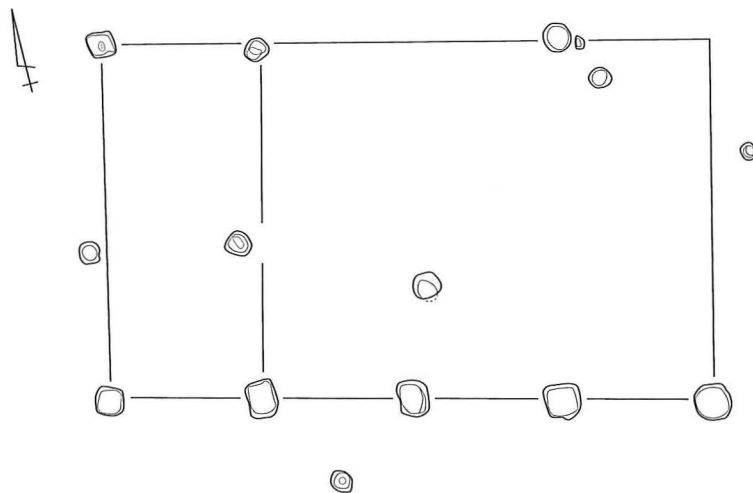
資料No.	140	遺跡名	青根引山					所在地	津久井町大字青根字上野				
遺 構 名	K1号掘立柱建物址			構築場所		段丘平坦部							
規 模	梁間	1.1～ m	桁数	7.8 m	1～ × 4 間	面積	m ²		坪数	坪			
柱穴の形状	円形		柱間距離	梁	1.1 m	桁	1.9～2.0 m	主軸方位	N－ 65° － E				
出 土 遺 物					付属施設								
建物の機能					構築時期								
備 考													



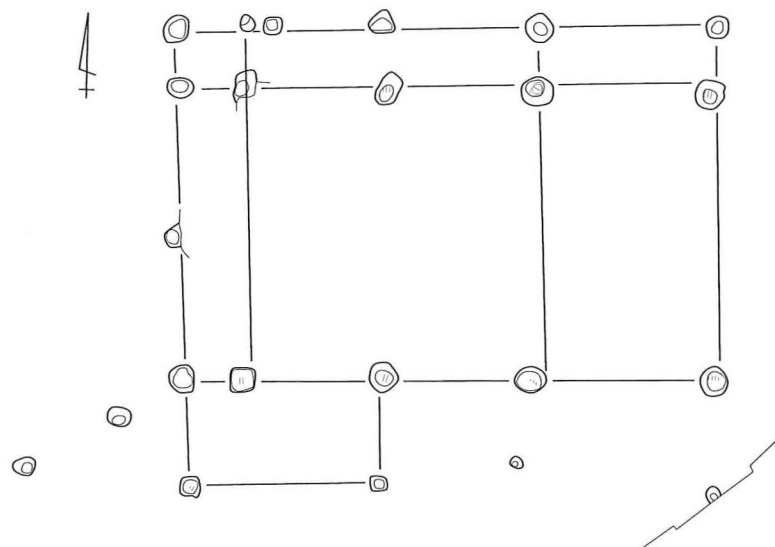
資料No.	141	遺跡名	青根引山					所在地	津久井町大字青根字上野				
遺 構 名	K2号掘立柱建物址		構築場所		段丘平坦部								
規 模	梁間	1.1～ m	桁数	7.8 m	1～ × 4 間	面積	m ²	坪数	坪				
柱穴の形状	不整円形		柱間距離	梁	1.75 m	桁	1.75～2.1 m	主軸方位	N－ 75° － E				
出 土 遺 物					付属施設								
建物の機能					構築時期								
備 考													



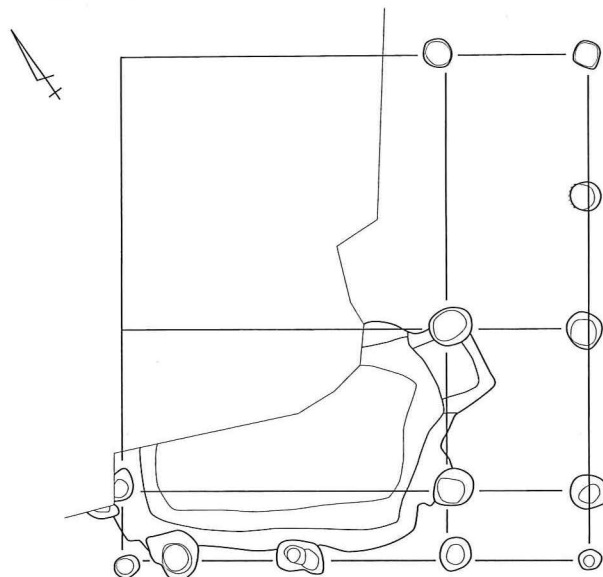
資料No.	142	遺跡名	大地開戸					所在地	津久井町大字青野原字大地開戸							
遺 構 名	K1号掘立柱建物址			構築場所		河岸段丘緩斜面										
規 模	梁間	4.7	m	桁数	8	m	2	×	4	間	面積	37.6	m ²	坪数	11.4	坪
柱穴の形状	方形		柱間距離		梁	2.0・2.7		m	桁	2.0	m	主軸方位		N－81°－W		
出 土 遺 物							付属施設									
建物の機能							構築時期									
備 考																



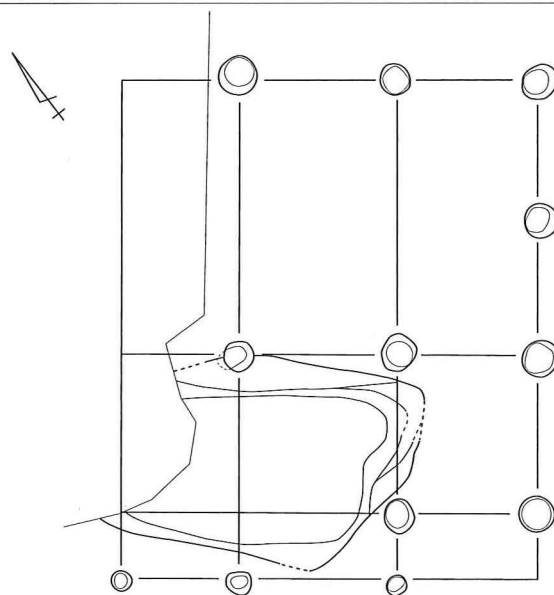
資料No.	143	遺跡名				大地開戸				所在地		津久井町大字青野原字大地開戸							
遺 構 名		K2号掘立柱建物址				構築場所		河岸段丘緩斜面											
規 模		梁間		3.9 m		桁数		6.3 m		2 × 3 間		面積		24.6 m ²		坪数		7.4 坪	
柱穴の形状		方形・円形		柱間距離		梁		1.9・2.0 m		桁		1.9～2.5 m		主軸方位		N－ 88° － E			
出 土 遺 物								付属施設		北側及び西側に廂有り									
建物の機能								構築時期											
備 考																			



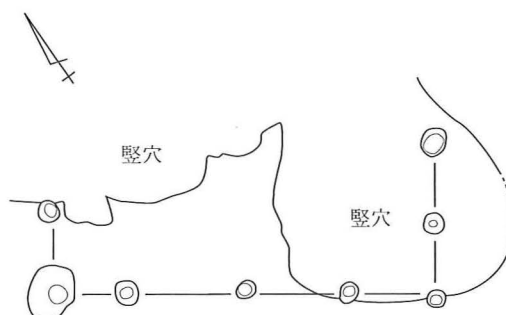
資料No.	144	遺跡名	半原向原					所在地	愛川町半原字向原							
遺 構 名	K1号掘立柱建物址		構築場所		段切りにより造成された地業面											
規 模	梁間	6.15	m	桁数	6.65	m	3	×	3.5	間	面積	40.9	m ²	坪数	12.4	坪
柱穴の形状	円形		柱間距離		梁	1.55~2.1	m	桁	1.75~2.15	m	主軸方位	N－ 35° － E				
出 土 遺 物						付属施設		竪穴状遺構								
建物の機能	ウマヤ					構築時期										
備 考	K2号掘立柱建物址の建て替え、土間状で固く踏み固められた掘り込みや間仕切を有する															



資料No.	145	遺跡名	半原向原					所在地	愛川町半原字向原							
遺 構 名	K2号掘立柱建物址		構築場所		段切りにより造成された地業面											
規 模	梁間	6.15	m	桁数	6.65	m	3	×	3.5	間	面積	36.3	m ²	坪数	11	坪
柱穴の形状	円形		柱間距離	梁	1.55～2.1		m	桁	1.8～2.05		m	主軸方位	N－ 39° － E			
出 土 遺 物						付属施設		竪穴状遺構								
建物の機能	ウマヤ					構築時期										
備 考	土間状で固く踏み固められた掘り込みや間仕切を有する															



資料No.	146	遺跡名	半原向原					所在地	愛川町半原字向原				
遺 構 名	K3号掘立柱建物址		構築場所		段切りにより造成された地業面								
規 模	梁間	2.05～ m	桁数	5.1 m	2～ × 4 間	面積	m ²		坪数	坪			
柱穴の形状	円形		柱間距離	梁	1.0・1.05 m	桁	0.9～1.65 m	主軸方位	N－ 53° －W				
出 土 遺 物					付属施設								
建物の機能					構築時期								
備 考													



資料No.	147	遺跡名					半原向原			所在地		愛川町半原字向原					
遺 構 名		K4号掘立柱建物址			構築場所		段切りにより造成された地業面										
規 模		梁間	2.05	m	桁数	2.15～	m	1	×	2～	間	面積	m ²		坪数	坪	
柱穴の形状		円形		柱間距離		梁	2.05		m	桁	0.7～1.35		m	主軸方位	N－ 51° － W		
出 土 遺 物							付属施設										
建物の機能							構築時期										
備 考																	

